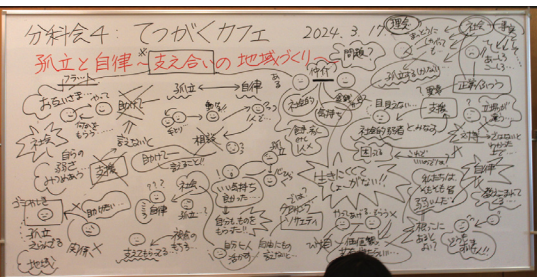




ケアする人のケアセミナー (3月17日)



分科会「つづくカフェ」の討議

「人と地域がつながる プラットフォームがまくら(ここま)」 4月1日創設

3月のケアセミナーに全国から参加多数

人々が支え合う地域づくりを推進している鎌倉市は、4年前「鎌倉市共生社会の実現を目指す条例」を制定した。2022年度には国の方針を受け、「かまくら孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム形成に向けた準備会」を立ち上げ話し合いを重ねてきたが、このほど、市社会福祉協議会、鎌倉市市民活動センター運営会議、きしろ社会事業会と鎌倉市の4者が「人と地域がつながるプラットフォームがまくら(ここま)」を4月1日に創設する。

「ケアする人のケア セミナー」が3月17日、鎌倉市二階堂の鎌倉女子大学二階堂学舎で開かれ、約250人が参加した。一般財団法人住友生命福祉文化財団(大阪市)と一般財団法人たんぼの家(奈良市)が18年ほど前から全国で行っているセミナーで今回20回目。鎌倉市の共催で、県内の福祉やNPO関係者が実行委員会を構成し運営した。

介護や看護、子育ての現場などでケアされる人だけでなく、ケアをする人も孤立に陥らないよう支え合いが必要になることを踏まえて、誰もが安心して幸せに暮らすことのできる支え合いの地域をつくることを宣言した。

午後からはテーマごとに4つの分科会で、社会福祉法人、生活支援センター、地域食堂、市民活動センターなどの運営者や、高校・大学の教員・教授らの報告・司会で話し合いが行われ、参加者も積極的に意見を出し合った。「地域コミュニティの可能性」の分科会では、鎌倉市健康福祉部福祉総務課の内藤克子さんから、市の包括的支援の取り組みで行政と市民が繋がっていることが紹介され、4月に「人と地域がつながるプラットフォームがまくら(ここま)」が創設されることが紹介された。

ネット上で情報を得て、



鎌倉木樹めぐり ①

建長寺のソメイヨシノ

暖かかったり、雪がちらついたり、気候が不安定。河津サクラの見ごろはとうとう3月終わりに近づいて、見逃さず。ソメイヨシノは全国各地に分布し、開花予想の標準木にもなっているが、出生時期は意外と遅く、江戸時代末期に東京染井村(現在の豊島区駒込)から広まった。奈良・平安時代に「万葉集」などの歌に詠まれているのはヤマザクラという。花の時期、なんとなく心が落ち着かないのは昔も今も同じだろうか。



鎌倉の食文化を高めよう

建長寺で公開講座

「鎌倉・食を学ぶ会 in 俊さん(宗禅寺住職)が発起人となって始められた。毎回、食の研究者や鎌倉の生産者、食品メーカー、料理店などの関係者を講師に招き講座を行っている。

3月12日の第5回は「鎌倉の食をめぐって」のシンポジウムで、鎌倉漁師・前田桃子さん、料理研究家兼海産物コーディネーターの矢野ふき子さん、鎌倉ビール代表・今村広太郎さん、鎌倉ワイナリー・ドメーヌナツメ代表・夏目真吾さんが実績を紹介し、大切にしている。

3月12日の第5回は「鎌倉の食をめぐって」のシンポジウムで、鎌倉漁師・前田桃子さん、料理研究家兼海産物コーディネーターの矢野ふき子さん、鎌倉ビール代表・今村広太郎さん、鎌倉ワイナリー・ドメーヌナツメ代表・夏目真吾さんが実績を紹介し、大切にしている。

鹿兒島から参加したことで、立場や分野を超えても食支援センターの女性も「漁が楽しくてたまらない。資源保護のことがいろいろ考えながら漁をしている」と話し、「地域で人とつながりながら活動している」(矢野さん)「ひとことひとことまわす役割をしたい」(今村さん)「鎌倉の未来のために事業を展覧させたい」(夏目さん)とそれぞれが思いを熱く語った。参加者からも積極的な意見が出て、関心の高さがうかがえた。

今回は4月16日13時、初巳例大祭 11日11時、江島神社。

▼千部会 13日0時半 児行列、10時法要、妙全寺。

▼源頼朝公墓前祭 13日10時半、頼朝の墓。

▼鎮大師正御影供大祭 20日11時御開帳、青蓮寺。

▼鎌倉まつり 14日10時行列巡行、15時静の舞、21日野宮三面に(案内、義経まつり) 20日正午法要、ハレドなど、満堂寺。

▼武内社例祭 21日10時、鶴岡八幡宮。

▼昭和祭 29日10時、鶴岡八幡宮。

梅花はん

井上峰店

http://www.inouekamaboko.co.jp/

鎌倉の年中行事 4月

▼若宮例祭 3日10時、鶴岡八幡宮。

▼釈迦如来立像開扉・忍性塔公開 7日11時、16時、8日10時、極楽寺。

▼灌仏会(花祭り) 8日各寺院。

▼丸山稻荷社例祭 9日10時、鶴岡八幡宮。

▼銭洗弁財天宇賀福神中祭 11日10時式典、11時神楽、宮の舞、狂言。

▼旗弁財天宇賀福神中祭 11日11時、鶴岡八幡宮。

▼初巳例大祭 11日11時、江島神社。

▼千部会 13日0時半 児行列、10時法要、妙全寺。

▼源頼朝公墓前祭 13日10時半、頼朝の墓。

▼鎮大師正御影供大祭 20日11時御開帳、青蓮寺。

▼鎌倉まつり 14日10時行列巡行、15時静の舞、21日野宮三面に(案内、義経まつり) 20日正午法要、ハレドなど、満堂寺。

▼武内社例祭 21日10時、鶴岡八幡宮。

▼昭和祭 29日10時、鶴岡八幡宮。

フロムナード

4月から新しい生活がスタートする人も多いかと思えます▼社会人だけでなく、学生たち、特に小学一年生は新しいランドセルを前に不安や希望などに満ち溢れていると思います▼鎌倉に限らず、通学路で黄色いカバを装着している子どもを見かけると「一年生なのだろうな」と認識できると思います▼この黄色いランドセルカバが、実は鎌倉発祥だということを知りました▼1966年に公益社団法人鎌倉青年会議所が鎌倉のまちに対して『黄色いランドセルカバ運動』を実施したことを機に全国各地に広まったそうです▼鎌倉の先人たちに由る熱い思いと行動が全国の新一年生を守ってくれていると思つと嬉しくなりました。

鎌倉の町並と日本人の心に馴染む家づくり

KAMAKURA STANDARD

戸井田工務店

0467-24-7777

www.kamakura-standard.com

マイスキー・トリオ 20年ぶり待望の茅ヶ崎公演!!

Mischa Maisky

5月10日(金)

茅ヶ崎市民文化会館 大ホール

開演 19:00 開場 18:30

全席指定(税込) S席/6,800円 A席/5,800円

【プレイガイド】 茅ヶ崎市民文化会館 0467-85-1123 川上書店茅ヶ崎ラスカ店 0467-87-3826
長谷川楽器店本店 0467-85-1725 イープラス https://eplus.jp (pc&携帯)

主催: 茅ヶ崎市民文化協会 共催: 公益財団法人茅ヶ崎文化・スポーツ振興財団

お問合せ 茅ヶ崎市民文化会館 0467-85-1123 茅ヶ崎市民文化協会 0467-82-3744

企画展「映画館のエトセトラ」 4月13日(土)から

映画館に関わる資料を取りあげながら、特別な映画体験を作り上げる存在「映画館」を、展示と上映・イベントを通して紐解きます。

上映は『蒲田行進曲』や『ニュー・シネマ・パラダイス<インターナショナル版>』など映画や映画館をテーマとした作品から、『新幹線大爆破』や『ローマの休日<製作70周年4Kレストア版>』などぜひスクリーンで観ていただきたい作品まで、豪華ラインナップでお届けします。

企画展観覧料(一般): 200円
映画鑑賞料(一般): 1000円

鎌倉市川喜多映画記念館

9:00 ~ 17:00 (月曜休館) TEL: 0467-23-2500